allcinema

ピーター・ウィアー

Peter Weir

生年月日 1944/08/21

出身地 オーストラリア/シドニー

【バイオグラフィ】

■シドニー大学を中退後、家業を手伝って得た金でヨーロッパに渡る。道中の船で番組を作って好評を得たため、映画作りに興味を持つ。帰国後シドニーのテレビ局での仕事を経て、映画製作会社へ就職。オムニバスのエピソードや短編を撮り、再びヨーロッパに渡り、74年の「キラーカーズ/パリを食べた車」で劇場長編デビュー。翌年の不条理サスペンス「ピクニックatハンキングロック」が話題となる。85年の「刑事ジョン・ブック/目撃者」が大ヒットして一躍注目される。その後も「いまを生きる」や「トゥルーマン・ショー」などヒット作を発表しつづけている。

【フィルモグラフィ】

ようこそ映画音響の世界へ (2019)	出演
ウェイバック 一脱出6500km- (2010)	監督,製作,脚本
モーリス・ジャールの軌跡(2007)	出演
マスター・アンド・コマンダー (2003)	監督,製作,脚本
トゥルーマン・ショー(1998)	監督
フィアレス(1993)	監督
グリーン・カード (1990)	監督,製作,脚本
いまを生きる (1989)	監督
モスキート・コースト(1986)	監督
刑事ジョン・ブック/目撃者(1985)	監督
危険な年(1982)	監督,脚本
誓い(1981)	監督,原案
ザ・プラマー/恐怖の訪問者(1980)	監督,脚本
ザ・ラスト・ウェーブ(1977)	監督,脚本
ピクニックatハンギング・ロック(1975)	監督
キラーカーズ/パリを食べた車(1974)	監督,原案,脚本